

ここ数年、クラフトへの関心が高まっているようです。それを反映するように、岩手県立美術館では民藝運動を展開した柳宗悦を主軸に、関連する人物や品々を紹介する大規模な企画展『東北へのまなざし 1930-1945』(4月9日～5月15日)が開催されました。

そして、岩手町では『岩手町クラフト市』(9月3～4日)に、驚くほどたくさんの方が訪れました。盛岡でも『北のクラフトフェア』(10月8～9日)に全国からクラフトが結集し、こちらもたくさんの来場者がありました。まさにクラフト・ブームの到来です。

ところで、しばしば「クラフト」は「民芸品」と「工芸品」が一緒くたにされますが、クラフトは工

芸品を指します。民芸品は作った個人名ではなく、「一戸町の手編み籠」というように産地が作家名の代わりになります。一方、工芸品は「吉田〇〇さん作のガラス食器」というように「作家性」が重要な要素となります。アートにも近いと言っていいでしょう。

とはいえ、どちらも「手仕事」であることに変わりはありません。大量生産される工業製品からは得られない「何か」を持っていることも共通しているでしょう。

秋の夜長、私は現代の「民芸」である浄法寺漆のマイ盃で熱燗をいただいています。

道の駅 石神の丘からのお知らせ

産直 石神の丘 9:00-18:00
TEL 0195-61-1600

2022 秋の感謝祭

— 第2弾 —

11月12日(土)～13日(日)

時間 9:30～14:00

場所 道の駅 石神の丘 イベント広場

【イベント内容】産直石神の丘:りんご贈答品(予約)販売会、石神の丘美術館:ご観覧の方へ花とアートの森ポストカードプレゼント(数量限定)、十割手打ちそば茶屋っこ:道の駅内で買い上げの2,500円以上のレシート提示でココア・カフェオレ1杯サービス(数量限定)など

レストラン 石神の丘 10:30-18:00 (L.O.17:30)
TEL 0195-61-1602

2022 秋の感謝祭特典 | サンキュー価格



人気メニュー〈石神ラーメン〉
通常600円のところ → 390円(税込)
※ 11/12(土)～13(日) 両日限定70食



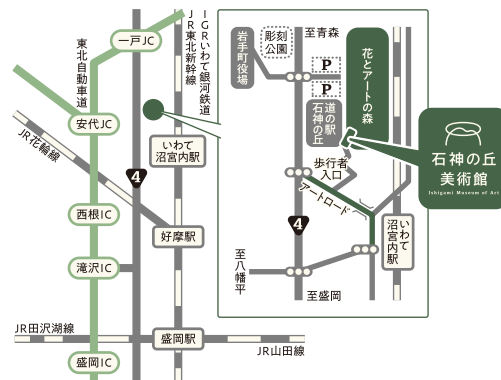
石神の丘
美術館

Ishigami Museum of Art

〒028-4307
岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-121-21
TEL 0195-62-1453 FAX 0195-62-1477

U R L <https://ishigami-iwate.jp>
Twitter https://twitter.com/ishigami_muse
Instagram https://instagram.com/ishigami_muse

新型コロナウイルスをはじめとする感染症の予防および拡散防止のため、ご来館の際はマスクの着用、検温、手指消毒へのご協力をお願いしています。



Ishibi



Ishigami Museum of Art

石神の丘美術館通信 イシビ

2022. 11 Vol.228



木々の葉が落ち、無数の枝が空に向かって伸びてゆく様はまるで墨絵の世界のよう。この時期になると姿をあらわすのが〈ヤドリギ〉です。漢字で〈宿り木〉や〈寄生木〉とも書くように、他の樹木に半寄生する常緑の植物。だんだんと色味の少なくなっていくこれからの季節、黄緑色のポンポンのような愛らしい姿に癒されることでしょう。



晩秋 グラスガーデンを味わう。

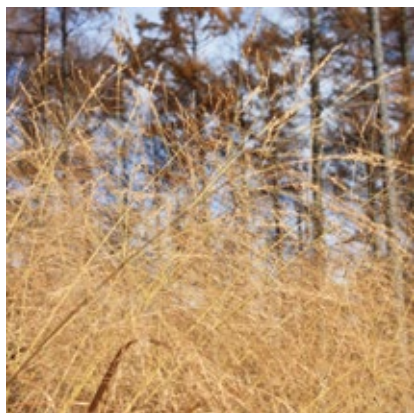
石神の丘美術館の野外エリア〈花とアートの森〉は、ガーデナーの手によって、早春から晩秋まで長期間にわたって草花を楽しめるようガーデンデザインされています。つぼみの春から満開の夏、枯れて種になる秋から冬までの変化も自然のアートと呼べるでしょう。

エリア内〈空の広場〉では、グラス類が見ごろを迎えています。グラスとは葉の色や形が魅力的な草のこと。西日が射す時間帯、黄金色に輝く幻想的なグラスガーデンを味わってみませんか。

【花とアートの森】

開館時間 9:00~17:00(最終入場 16:30)

観覧料金 4月~10月 一般500円／高校生以下無料
11月~3月 一般300円／高校生以下無料



第61回 岩手町芸術祭

展示部門

恒例の《岩手町芸術祭 展示部門》を今年も開催します。岩手町のみなさんが日ごろ制作している美術、文学、手工芸作品など多数出品されますので、ぜひご覧ください。

会 期：2022年 11月12日(土)~ 27日(日)
9:00~17:00 (最終入場16:30)
※最終日27日は15:00で終了となります

休 館 日：毎週月曜日

観覧料金：無 料
※〈花とアートの森〉を観覧する場合は別途入場料が必要

主 催：岩手町教育委員会、岩手町芸術文化協会
岩手町学校教育研究会

お問い合わせ先
岩手町教育委員会事務局 社会教育課 tel.0195-62-2111(内線345)



岩手で最初期の漫画家

金子重正の世界

会 期：2022年 12月3日(土)~ 25日(日)
9:00~17:00 (最終入場16:30)

休 館 日：毎週月曜日

観覧料金：一般 300円／高校生以下無料
※〈花とアートの森〉共通観覧券は一般 500円

岩手県二戸郡一戸町生まれの金子重正(1912-1982年)は、東京の美術学校在学中から才能をみとめられ、漫画作家として創作の世界へ入ります。戦後は貸本漫画や少年・少女向け雑誌の分野で多くの作品を発表しました。

この展覧会では、本県の漫画家として最初期にあたる時期に活躍した金子重正の漫画作品を紹介すると共に、漫画だけでなく生涯を通じて取り組んだ文化芸術活動を振り返ります。

【関連イベント】 ギャラリートーク 父の思い出を語る

日 時：2022年12月3日(土) 13:30~14:30 会 場：企画ギャラリー

内 容：金子重正、起巳夫妻の次女・容み(はるみ)さんに、父・重正さんの思い出をお話いただきながら作品を鑑賞します。

